

□ 要請番号 (JL01820A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ランパンカンラヤニー中高校

3) 任地 (ランパン県) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1915年に設立された公立の中高一貫校。生徒数約3,300名、教職員数約200名。同校での日本語教育は、2002年から開始された。北部地域の日本語教育センター校(=地域の拠点校)として、同県及び周辺1県(ランブーン県)の中高校(周辺校)を管轄、教育省からの日本語センター校特別予算あり。JICA海外協力隊派遣実績は青年海外協力隊員2名(いずれも日本語教育)。日本の姉妹校との交流活動を毎年行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、中学2年及び高校1～3年までの必須科目、また、選択科目として中学1年から高校3年までが日本語を学習する。その他、日本語のクラブ活動(週1回)、教育省主催の日本語コンテスト(年3回程度)、日本語能力試験(以下JLPT)対策、スピーチコンテスト、日本語キャンプ(年1回程度)など様々な日本語に関連するイベントが行われている。生徒の日本語能力はN4が最高レベルで、楽しい授業づくりにより生徒のモチベーションを上げることで、日本語能力の向上につなげたいとしている。日本語を楽しく学べる授業づくり、文法、発音、朗読、作文やJLPT対策など、日本語ネイティブとしてきめ細やかな指導が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1 タイ人教員とのチームティーチングを通じて授業の実施支援を行う。
- 2 授業や日本語クラブ、学校行事などにおいて、日本文化を紹介する。
- 3 日本語コンテストやJLPT対策において指導・助言を行う。
- 4 同僚日本語教師に対する日本語能力向上を支援する。
- 5 センター校が担当する地域の日本語教育の向上を目的とした活動の企画・実施を支援する。
- 6 他校に派遣されているJVや日本語パートナーズと協働し、日本語関連のイベントを企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材(『あきこと友だち』、『こはる』シリーズ)、PC、プリンター、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

タイ人日本語教師4名(女性3、男性1):経験8年、経験5年、経験2年

・主な活動対象者:

必須科目:合計約630名(中学2年約500名、高校1年45名、高校2年43名、高校3年38名)

選択科目:合計約240名(中学1年～高校3年)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：大卒以上の同僚と協働するため。

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実際に授業を行うため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（15～38℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

コンテストやキャンプについても、センター校として地域の日本語教育を牽引する役割を担っているところ、積極的な取り組みが求められる。

【類似職種】